

学生各位

京都三大学教養教育研究・推進機構

2021 年度前期の京都三大学教養教育共同化科目の講義 方法等について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、2021 年度前期の京都三大学教養教育共同化科目の講義の進め方について、以下のとおり原則、非対面講義（リベラルアーツ・ゼミナールの一部講義を除く）で行うこととしましたので、お知らせします。

1. 非対面授業について

2021 年度前期の京都三大学教養教育共同化科目の授業は、4 月 12 日(月)から開始します。ただし、講義は以下のとおり、原則、非対面方式で行われます。

(注)「リベラルアーツ・ゼミナール科目」については、一部対面講義が実施される予定です。詳細の講義計画は、後述の「Moodle」にアップロードされますので、内容を確認した上で希望する際には受講登録を行ってください。

対面授業出席により前後の同期オンライン（ライブ）授業を自宅等で受講できない学生は、事前に学務課までご連絡のうえ、稲盛記念会館に設置するオンライン授業受講部屋をご利用ください。教室の場所等は、講義当日、稲盛記念会館 1 階の三大学教養教育研究・推進機構事務局前サイネージ等に掲示します。

- ① 京都工芸繊維大学提供の e-ラーニングシステム「Moodle」で講義内容及び講義資料等を受講生に提供する。
- ② 本学情報科学センター交付のアカウントとパスワードで Moodle へログインすることで、各科目の講義資料や教員からの指示等を確認することができる。
- ③ 受講生は②の指示を確認の上、オンライン授業を受講する。また、教員から指定された場合は課題を提出する。
- ④ 課題の提示・回収・フィードバックについては原則として「Moodle」を通して行われる。
- ⑤ 教員から特段の指示がある場合は、その指示に従い提出すること。

【担当教員から受講生の皆さんに Moodle 上で配信する情報】

- (1) 非同期オンライン（オンデマンド）授業の場合
講義スケジュール、講義内容の説明動画（音声付パワーポイントや PDF など）、講義内容の説明資料や参考資料、課題及びその回収方法、提出期限・提出方法、質問の際の連絡先・連絡方法
- (2) 同期オンライン（ライブ）授業の場合
講義スケジュール、Zoom、Webex など遠隔講義用 URL、講義内容の説明資料や参考資料、課題及びその回収方法、課題の提出期限・提出方法、質問がある場合の連絡先・連絡方法

※教員から特段の指示がない場合は、講義の前週末に「Moodle」を確認のこと。

2. 初回授業（4 月 12 日（月））について

- ・初回授業は、大学から配付されている冊子「令和 3 年度京都三大学教養教育共同化科目 受講案内」や各大学のシラバスで各科目の授業内容を確認の上、受講を希望する科目を受講してください。
- ・初回授業についての情報は、各科目担当教員が 4 月 9 日（金）までに Moodle にアップロードしますので、事前に確認してください。
- ・初回授業のみ受講登録の有無に関係なく、同時限内に自由に複数科目を受講することが可能です。

3. 履修手続について

- ・京都三大学教養教育共同化科目は、科目毎に履修定員が定められており、定員を超える履修希望者がある場合は、抽選で受講者を決定します。このため、履修登録した科目でも、抽選結果によっては受講できない場合がありますので、2回目以降の授業は所属大学の学生用ポータルサイトなどで必ず抽選結果を確認の上、受講してください。

4. 前期定期試験及び成績評価について

- ・前期定期試験の実施方法（対面式か非対面式かなど）については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を見極めた上、別途通知します。
なお、成績評価・再試験制度の有無に関しては、対面式か非対面式かに関わらず、各学生の所属大学の規程・制度等に基づいて行われるものとします。

5. 夏期集中講義について

新型コロナウイルス感染症拡大状況の予測が難しいため、前期授業期間の中盤を目途に講義形態等詳細を決定します。

6. 後期講義について

- ・新型コロナウイルス感染症拡大状況の変化等を踏まえ改めて通知します。

7. Moodle の利用について

<利用方法のあらまし>

- ・まず、以下の URL より「KIT Moodle システム」に接続し、ページ右上のログインボタンをクリックし、個々に配付している本学情報科学センターアカウント・パスワードでログインしてください。

KIT Moodle システム：<https://moodle.cis.kit.ac.jp/>

- ・ログイン後、Moodle システムトップページ左上「ナビゲーション」内の「マイコース」より、「初めて Moodle をご利用になる学生向けの受講サポート」

(URL：<https://moodle.cis.kit.ac.jp/course/view.php?id=53441>)

をご確認ください。

- ・京都工芸繊維大学から提供される「Moodle」の利用にあたっては、京都府立大学及び京都府立医科大学の学生に Moodle 利用のための個人アカウントを発行・交付する必要があり、三大学の合意のもと、受講生の学籍番号、氏名、フリガナ、所属大学のメールアドレスが京都工芸繊維大学の情報科学センターに集約されます。その結果、Moodle を通じて講義を受講することや、担当教員と受講生の間で、Moodle を介したメールによる相互コミュニケーションが可能となります。
以上の点をご了解いただいた上で受講登録をいただきますようお願いいたします。

8. Moodle の利用に際しての問い合わせについて

- ・Moodle の利用に際して不明な点がありましたら、まずは各所属大学の学務担当課の三大学共同化科目担当あてご相談ください。
担当が不在の場合は、京都三大学教養教育研究・推進機構事務局あてお問い合わせください。

<問合せ先>

各大学学務担当課（各大学三大学共同化科目担当）

- ・京都工芸繊維大学 学務課 edu-2@kit.ac.jp 075-724-7222
- ・京都府立大学 学務課教務担当 kyoumu@kpu.ac.jp 075-703-5118
- ・京都府立医科大学 教養教育事務室 kyjim@koto.kpu-m.ac.jp
075-703-4921
- ・機構事務局 contact@kyoto3univ.jp 075-703-4923

令和3年度3大学共同化科目前期講義における基本方針

令和3年3月22日

京都三大学教養教育研究・推進機構

令和3年度開講にあたり、学生の学修機会の確保と新型コロナウイルス感染症対策の徹底の両立を維持するとともに、例年と異なる環境の中でも学生が安心して学修できるよう学生に寄り添った対応を行うことを基本として、下記のとおり講義基本方針を定めることとする。

また、この基本方針をもとに運営委員会において具体的な授業実施方法等の検討を行い、決定の上、別途、京都三大学教養教育研究・推進機構は三大学を通じて教員及び学生あてに通知を行う。

1 基本方針

- (1) 原則、前期講義を非対面講義（同期オンライン（ライブ）授業又は非同期オンライン（オンデマンド）授業）とする。
- (2) リベラルアーツ・ゼミナールについては、少数定員であるため教室の確保や密をさけた感染対策が徹底できることから、担当教員の申し出に基づき、一部対面を認める。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大の状況や各大学の活動指針の変更などに伴い、三大学共同化科目において必要が生じれば、その都度運営委員会で協議の上、方針を改めるものとする。

2 対面講義の実施に向けた留意事項

- (1) リベラルアーツ・ゼミナールの各科目が、対面、非対面のいずれの方式になるかは、履修登録よりも前に周知し、対面講義の前後で稲盛記念会館でのオンライン接続が必要な学生には、稲盛記念会館で空室を開放するなどして、その利用を認める。
- (2) 対面講義の実施を不安視する学生や基礎疾患を有し重症化リスクが高い学生など、個別の事情を抱える学生の具体的な状況に配慮した個別の対応を、本人の申し出に基づき三大学と機構は協力して行うこととする。

3 その他

- (1) 前期試験及び夏期集中講義の対応について
新型コロナウイルス感染症拡大の状況が未だ不明な部分が多いことから、前期授業期間の中盤を目途に方針決定する。
- (2) 後期講義の対応について
新型コロナウイルス感染症拡大状況の変化を踏まえて、別途検討の上通知する。